

令和4年度 沖永賞受賞の言葉

● 山本 陽大 先生

「このたびは、拙著に対し伝統ある沖永賞を賜り、大変な名誉に感じております。推薦・審査に関わられた全ての先生方、立派な受賞式を催してくださった労働問題リサーチセンターの皆様、および出版元である労働政策研究・研修機構の皆様に、衷心より御礼を申し上げます。

解雇の金銭解決制度の問題は、いまだ立法化の見通しは不透明ですが、政策的議論のお役に立てるよう、今回の受賞を励みに、引き続き精進に努めたいと思います。」

● 石田 光男 先生（編著者代表）

「栄えある沖永賞受賞の栄誉に恵まれ感謝申し上げます。

手軽に読むには困難で多くの読者を期待できない本に対して、思いがけず著名な専門家の方々の評価に浴し安堵しています。

調査において尋常では期待できないパナソニック社のご協力に適切なお礼の言葉が見つかりません。おかげで日本企業の働き方をよく理解することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。」